

読者の声

「aff」読者から寄せられたご意見やご感想を紹介します。



おいしい牛乳は酪農ヘルパーさんのおかげだね

◆特集1、夢を追いかけて酪農ヘルパーで、酪農の見直しから後継者の意欲ある笑顔に感心しました。やる気や興す未来に向かっての発展に期待を持ち、何度も読みたくなる心温まる記事でした。(男性)

◆酪農ヘルパーの活動を初めて知りました。休みも自由に取れず、牛運中心の生活、地味で忙しい日々。毎日(当たり前)にいただいている牛乳の味がまたびと味違うものとなりました。どうもありがとう。(男性)

◆酪農家は生き物が相手で休みもなく大変だろうないつも思っていました。酪農ヘルパーというのがあるのを知っ

てホッとしています。ヘルパーという仕事は責任重大で大変と思いますが頑張ってくださいですね。モア・ハウスのきのごはんの素は大大判までなる買いに行けるので早速行きたいと思えます。(女性)

◆若者が自分の夢に向かって色々な人とかわっている様子、酪農ヘルパーとして一人前に成るよう願っています。(男性)

◆酪農ヘルパーという職業があること、知りませんでした。とても良い制度ですね。鳥根県内にも7組合もあること、必要な職業だと、感動しました。一日も休まず作業のある酪農の大変さをも

くわかりました。いろんな方のお陰で私たちが消費者は生活できていて、感謝の気持ちでいっぱいです。(女性)

◆チーム力で輝けといとこ煮の女性達のイキイキ感がすごく良い。(女性)

◆静子おはあちゃんの「おとこ煮」おもしろいですね。小豆を買ったのでチャレンジしてみようかなと思っています。[ほっとするね。おはあちゃんの懐かしご飯]を読むたび、日本には様々な種類のご馳走があるなと感心させられます。風土に応じた多様性に驚かされています。(女性)

◆インターネットで、「aff」が閲覧できるのが便利です。(女性)

放射性セシウムに関する情報について

農林水産省のホームページ(東日本大震災に関する情報)をご覧ください。
<http://www.maff.go.jp/>
 携帯電話用ホームページ
<http://www.maff.go.jp/mobile/>



広報誌aff(あふ)の感想をお聞かせください

今後もよりよい広報誌のため、読者アンケートにご協力ください。農林水産省のホームページ、広報誌affのサイトから回答できます。 <http://www.maff.go.jp/pr/aff/>



今回取材した地域



- 東日本大震災からの復興・復興に向けて
- 宮城県名取市(名取市花卉生産組合)
 - 岡山県久米郡美咲町(農事組合法人境)
 - 滋賀県近江八幡市
(JAグリーン近江大中の湖プロコロジー生産部会)
 - 栃木県鹿沼市(亀和町・北赤塚営農組合)
- 特集2
- 東京都江東区(深川町など)

農林水産省フェイスブック 今月の「いいね!」がいっぱい!

農林水産省の公式Facebookページから、たくさん「いいね!」をもらったヒット記事を、厳選して紹介します。

東京モーターショーで登場した、真紅のトラクターコンセプトは、ずばり「かっこいい農業!」



田んぼで乗ったら注目の的!?

昨年11月~12月に有明で開催された東京モーターショー、このイベントで注目されたのは、なんとトラクターでした。ライトに映える赤いボディに高級感たっぷりのシート、ヤンマー[緑]がかったコンセプトトラクター「YT-01」です。フェラーリのデザインも手がけた工業デザイナーの奥山清行さんのデザインで、テーマはまさに「かっこいい農業」。数多くの個性的な車にも負けず、ひとさきわ異彩を放ち、観客からは歓声もあがっていました。



農林水産省公式フェイスブックページは、こちらから! →

<新>農業人フェア



160を超える参加した企業・地方自治体に参加しており、会場のエリアは地方ごとに分かれている



会社を辞めて就農した先輩農業者から、農業を始めたころの体験なども聞くことができる

農業を仕事にしたい、あなたのために

学生に人気の 就農支援イベント開催

今、若者向けの就農支援イベントが大盛況です。農業法人の数が増えつつあるなか、就職先の一つとして農業法人を考える学生が増えているようです。

土と触れ合いのって、素敵よね



参加した就農希望者は1600人以上!

これまで農業といえは「家業」として、先祖代々の土地で営まれていることが大半でした。しかし、現在は企業の農業参入や、経営規模の大きい農業法人の数も増え状況が大きく変化、規模拡大や経営の多角化を目指す農業者も増えています。有望な若い人材を求めています。このため、若者向けの農業就職支援イベントが開催されています。

就農イベントは、ほかにも多数開催

「求職される方には、進路に悩む大学生も多いです。即採用して就職したいという方も多いためです。最近では、女性の就職希望者や、ご夫婦で就職を考えている方も増えています」と話すのは、株式会社リクルートジョブズ営業企画部CRMグループの深澤貴範さん。「新・農業人フェア」以外にも、就農イベントは、まだまだあります。農業コンサルティング会社の「コネクタ・アグリフッド・ライズ」の開催する就農支援イベント「アグリク」は、文系大学生も数多く参加することで、話題になっています。ほかにも、農林水産業に特化した求人サイト「第一次産

業」を主催する「新・農業人フェア」も、就農イベントは、ほかにも多数開催。求職希望先として、農業法人の名前がく自然に挙がる日も、その遠くはないかもしれせん。学生の就職希望先として、農業支援イベントは今後もますます増えていきます。

▼紹介した就農イベントの詳しい開催情報はこちら

- 新・農業人フェア** 株式会社リクルートジョブズ主催
<http://shin-nougyoujin.hatalike.jp/>
- アグリク** 株式会社コネクタ・アグリフッド・ライズ主催
<http://agric.kconnect-af.jp/>
- 第一次産業ネット** <http://www.sangyo.net/>
- 農家のおしごとナビ** 株式会社くろりーん主催
<http://www.agreen.jp/>

ほかにも、数多くの就農支援イベントが開催されている

文/柿野明子

(アグリク)



2月に東京・霞が関で開催されたイベントには150人を超える学生が参加した